

今年度表彰をお受けになった方々

おめでとうございます

長年にわたる地域へのご貢献に感謝し、お礼申し上げます。

日付	式典、大会	表彰区分	表彰を受けた方
6月20日	民生委員・児童委員協議会 研修会 (感染症拡大防止の為中止)	厚生労働大臣表彰 (特別表彰)	采女町西部 東川由美子さん 采女が丘 藤井光子さん
7月20日	青少年相談員研修会 (感染症拡大防止の為中止)	四日市市青少年 相談員永年表彰	波木町 伊藤頼夫さん
7月29日	令和2年度スポーツ功労者 表彰式	四日市市スポーツ 功労者奨励賞	上杉農園弓道倶楽部 清水 暁さん
9月26日	第58回 四日市市高齢者福祉大会	優良老人クラブ 市長表彰	小古曾町長寿会
10月9日	(三重県総合文化センター) すこやかライフ三重のつどい	三重県老人クラブ 連合会会長表彰 老人クラブ功労者	小古曾町長寿会 藤田 弘さん
10月16日	四日市市 スポーツ功労者表彰式	スポーツ地域有功賞	東原町 井内富生さん
10月17日	みえのスポーツフォーラム2020	地域スポーツ 推進功労者	采女町 水谷 力さん (県軟式野球連盟三洲少年団 理事、内部ライオンズ監督)
11月5日	令和2年度 四日市市自治会長大会	永年勤続自治会長表彰 10年表彰 5年表彰 5年表彰	采女町南部 坂崎征宏さん 東原町 保黒時男さん 中堀町 飯村 純さん
11月6日	令和2年度秋の褒章伝達式 (感染症拡大防止の為中止)	藍綬褒章	内部分団分団長 小古曾町 三谷新市さん
11月15日	令和2年度 四日市市学童軟式野球大会	優勝	内部ライオンズ
11月29日	クーパーズスポーツ杯 新人学童大会	3位	
12月25日	全国社会福祉大会 (感染症拡大防止の為中止)	ボランティア功労者 厚生労働大臣表彰	貝家町 田中英子さん
3月6日	令和3年度 四日市市消防団表彰式	四日市市長感謝状 三重県消防協会 北勢支部会長表彰	小古曾 橋本 剛さん 采女が丘 加藤雅貴さん

令和2年度の館長権限予算地域活動事業

地域活動の活性化を目的とする今年度の内部地区市民センター館長権限予算事業は、下記の3件を計画、その中2件を地域の活動団体との協働のもと取り進めました。

① 東京2020オリンピック男子マラソン、男子バスケットボールのライブビューイングで応援を計画するも中止

東京2020オリンピックへの出場を決めた男子マラソンの中村匠吾選手(采女が丘出身)と、出場が有力視されている男子バスケットボールの安藤周人選手(波木南台出身)を応援するため、試合の様相を内部中学校の体育館を借りてライブビューイングで映して応援しようと計画していました。しかし、オリンピックが延期となったことにより中止となりました。



② うつべがリスマスイフの運動会(うつべ☆スター創立10周年記念)

12月19日、うつべ☆スターの創立10周年を記念して、老若男女がそれぞれのレベルで参加でき、健康寿命を延ばすことを促進するため、地区全員を対象に参加できる運動会を開催しました。

内部中学校を活用し、親しみやすいスポーツを気軽に楽しむことで、身体を動かすことの心地よさを体験していただき、地区住民の健康増進が図れるように取り組みました。



③ うつべ町かど博物館まつり(3月20日予定)

「うつべ町かど博物館」を内部地区の多くの住民に、自分たちが残してきた財産として知ってもらう機会とするため、昔遊びやゲーム、各町の郷土料理、伝統芸能等を紹介する予定です。

内部の伝統を若い世代から知っていただくことで、地域に住む意義を感じていただくような場とするため、地元で有名な東海道の「杖衝坂」を活用したイベントの開催を計画しています。



7/29 防災カレンダー配布



内部地区自主防災協議会では昨年度の「防災チラシ」に引き続き、今年度は「防災カレンダー」を作成し、6月に全戸配布しました。A2版のカレンダーの横には、防災4原則の対処項目も表記してあります。

防災対処4原則

- ・「**災害が来る前に**やっておくこと」
- ・「**災害が来てしまったら**やること」
- ・「**危険度、警戒レベルの情報による避難行動**」
- ・「**自分に合った避難所**への移動」

8/6 「手作りマスク教室」を開催しました

今でこそ、新型コロナウイルス感染防止用のマスクは購入しやすくなりましたが4月頃はどこのお店でも売り切れで、とても入手できませんでした。ここで女性防災「ドリームステップ」の「女性の鋭い感性に火が付き」、それなら自分達でマスクを作ろう…子供でも作れる方法で…と計画を進め、8月6日内部地区市民センターで「手作りマスク教室」を実施しました。



9/10 希少野生生物クサソテツの移植・保護



国土交通省三重河川国道事務所が計画している堆積土砂を撤去する今年度の「内部川河道掘削事業」の工事エリア内に、貴重な野生生物の一つであるクサソテツが生息していることから、内部地区社協環境部が中心となって工事関係者をはじめ地域の関係団体に呼びかけ、移植を行いました。

10/1 「こにゅうどうくんライナー」運行開始

四日市市と三重交通は共同で県立総合医療センター（日永地区）を起点として内部地区内を巡って小山田病院（小山田地区）までを結ぶ新しいバス路線「こにゅうどうくんライナー」の運行を10月1日から開始しました。これまで内部地区には三重交通(株)が運行する全長16.7kmの長沢線が通っていましたが、利用者の減少に伴い、令和2年9月末をもって運行を終えることとなり、これに対する措置として四日市市が費用の一部を負担して新たな路線として運行することになったものです。



11月~ あいさつ運動

内部地区連合自治会では、地区を挙げてあいさつ運動を展開しています。

「大きな声であいさつ交わし、人とのつながり深めていこう」



今年度に入り、新型コロナウイルスにより学校の休校や、イベントの休止、外出の自粛などにより人とのつながりが薄くなってきたように感じられます。また、マスクの着用が常態化し、すれ違う人の表情もわかりにくくなっています。

学校などでは以前から、あいさつを活動目標に挙げて取り組んでいますが、これを地区全体の取り組みとしてとらえ、地区の皆さん一人一人があいさつを交わすよう、積極的にこの運動に取り組んでいきたいと思えます。

みんながあいさつをすれば、人とのつながりが増え、地区全体で取り組めば、防災や防犯に大きなまとまりができます。朝、「おはよう」の声が家庭の中で響き合えば、きっと一日のスタートは楽しいものになるはずです。

内部地区連合自治会では、あいさつ運動ののぼりや腕章を製作し、各自治会をはじめ、市民センターや小中学校にお願いして、目立つ場所にのぼりを立て、地区全体で取り組んでいただくよう啓蒙活動を展開しています。

12/19 うつべクリスマスイブの運動会

今回初めて内部地区市民センターが主催し、実行と運営をうつべ☆スターが主管する「うつべクリスマスイブの運動会」が内部中学校を会場として開催され、地区の子供達とその保護者等約150が名参加しました。

コロナ禍での開催とあって感染予防対策を取って行われ、運動場では玉入れ、パン釣り、大縄跳び、1/10マラソン、防災リレーが、体育館では自立体力測定、体感ストレッチの他、新しい競技のヘルスバレーボール、SSピンポン、ポッチャが行われました。



11月 内部川河道整備工事

令和2年5月から3年2月まで、内部川洪水時の水位を低下させて洪水被害を防ぐため、内部川の土砂を撤去する河道掘削工事が行われました。

今年度の工事範囲は鎌谷川合流地点から足見川合流地点までと矢矧橋から内部橋までの2区間。撤去に先立って河川に生えていた植物は伐採・除去され、採掘した土砂は最大でダンプ車1日90台分が岐阜県海津市の処分場に搬出されました。



11/15 秋のさわやかウォーキング



四日市ウォーキング大会（内部コース）があり120名を超す参加者が采女町の入り組んだ路地、東海道の町並みと杖衝坂の急坂、菅原神社から成満時に至る里山の風情など変化にとんだ6kmのコースを歩きました。内部橋南詰の通称「平成采女の一里塚」では宝さがしが仕掛けられ、見つけた番号札で景品交換する楽しい企画もありました。

11月 花ノ木橋(仮称)橋脚工事

県道8号四日市鈴鹿環状線バイパス工事で計画されている内部川に架かる花ノ木橋(仮称)の2本目の橋脚工事が行われています。

三重県によれば、令和2-3年度にA1橋台、P2橋脚及び県道三畑四日市線の嵩上げの施工を架設。令和4-6年に花ノ木橋(仮称)の前後区間の道路改良工事を行い四日市鈴鹿環状線(采女工区)の北側区間の供用開始を目指すとのことです。



2/21 今年度最後のあったか訪問



平成8年以降25年間にわたって続けられてきたボランティア虹の会によるあったか訪問は、「人とのつながりを途切れさせてはならない」と虹の会メンバーの強い思いにより今年も10/18、12/20、2/20の3回行われました。

お届けするお弁当の数は各回240食、コロナ禍での調理とあって例年にも増して厳しい衛生対策をとって行われました。